

特養待機者数、盛岡市1133人 盛岡圏域では1877人

岩手県内の特別養護老人ホームの待機者は昨年3月末で、6642人となっています。岩手県全体の待機者数は、一昨年より100人増加しています。

同じく、昨年3月末での盛岡市内の待機者数は1133人で、そのうち、在宅での待機者数は397人。早期入所が必要と判断されている方が184人です。盛岡市と紫波郡、雫石町、滝沢市、北部行政事務組合などの盛岡圏域では、待機者数が1877人で、うち在宅での待機者数は626人、早期入所が必要とされる方は300人となっています。

―特養の学習会を開催―

盛岡医療生協の紫波矢巾ブロックや盛南ブロックで特養の学習会を開催。参加者から「是非、特養を実現させたい」「寄付をしたい」などの声が寄せられました。



―市民の手で特養を― 「つくる会」の特養の特徴

岩手県で初めて市民の手による特養建設をめざす「つくる会」が、2011年7月に結成されました。

会長に渥美健三先生を選出し、会の活動を行っています。

「つくる会」が計画している特養の特徴は、第一に、建設予定地が盛岡市南仙北の住宅地にあり、国道から入ってすぐのところ、交通の便が大変良く、自然環境にも恵まれていることです。

第二は、川久保病院から徒歩5分という場所にあり、医療との連携が図られることです。

第三は、地域福祉に貢献ができることです。特養は福祉の向上や、地域のセーフティネット（高齢者の安心を支える）の役割を果たします。



社会福祉法人の設立の理由は

つくる会では、盛岡市の公募に選定された場合、社会福祉法人を設立する予定です。

社会福祉法人を設立する理由は、社会福祉法で、特別養護老人ホームが第一種福祉事業に指定されており、原則として、その運営が行政や社会福祉法人に限られているからです。

つくる会では、社福法人設立にあたっては、多くの方に協力をお願いする予定です。



《つくる会の今後の日程》

- 四月～五月 応募の準備
- 五月下旬 「つくる会」総会
- 五月二七日 盛岡市、申請締切
- 六月頃 盛岡市ヒアリング
- 六月下旬 選定結果公表